2013 年 3 月 8 日

＜重量木骨の家＞
第９回　重量木骨の家プレミアムパートナー総会開催

９回目を迎える「重量木骨の家プレミアムパートナー総会」を開催！

2013 年度のテーマは「住宅の未来を語ろう」

株式会社エヌ・シー・エヌ

本社：東京都港区赤坂 4-8-14

社長：田鎖郁男、資本金：1 億円

全棟構造計算書付きのＳＥ構法を独立系住宅ビルダー、工務店による全国の SE 構法登録施工店を通じて供給している株式会社エヌ･シー・エヌ（以下　ＮＣＮ、URL：http://www.ncn-se.co.jp/）に、登録している全国の工務店 500 社のなかから選ばれた各地域で優良な工務店 58 社で構成している「重量木骨の家」（URL：http://www.mokkotsu.com/）では、2013 年３月６日に「第９回重量木骨の家プレミアムパートナー総会」を開催いたしましたのでお知らせいたします。

全棟構造計算書付きの SE 構法を供給している株式会社エヌ･シー・エヌ（以下　ＮＣＮ、URL：http://www.ncn-se.co.jp/）では、全国の SE 構法登録施工店 454 社のなかで各地域の優良な工務店 58 社で構成している「重量木骨の家」（URL：http://www.mokkotsu.com/）を展開しております。

重量木骨の家では、毎年度末に、１年の締めくくりとともに、来年度に向けた基本方針を重量木骨の家プレミアムパートナーとの共有する場として、総会を開催し、今年で９回目を

迎えます。

今回は、基調講演として、株式会社日本デザインセンター　代表取締役　原研哉氏をお迎えし、2013 年 3 月 2 日から東京、お台場青梅駅前特設会場（東京都江東区青梅 2-1）で開催されている「HOUSE　VISION（ハウスビジョン）」とともに、これからの住宅産業に対してご講演いただきました。

また、重量木骨の家 2013 年度の方針としては、株式会社エヌ・シー・エヌ　代表取締役田鎖郁男が、以下の３つを発表いたしました。

①すべての集客を「重量木骨の家」に

②「これからの家づくり」を提言できる集団に

③次世代につなげる「強い企業」に

この３つのテーマの具体的内容としては、一昨年から重量木骨の家では、自然エネルギーを住宅に取り入れるパッシブデザインを取り入れた「SOWEDesign（ソーウィーデザイン）」を展開しておりますが、2013 年では、設計前の予測とだけでなく、実際に暮らしのなかでどのような効果があるのかを研究する「重量木骨の家カンファレンス」を行います。

また、次世代につなげるために、重量木骨の家の 58 社のネットワークを活かし、各社の社員とのコミュニケーションの場として、「重量木骨の家サードプレイス」を開催し、社員間のコミュニティーの場の提供を行います。こうした取り組みには、住宅関連の８つの雑誌で構成される「hope＆home」のご協力をいただき、運営してまいります。

こうした取り組みにより、消費増税の駆け込み需要が叫ばれる中、駆け込み需要後を見据え、重量木骨の家がさらなる強いネットワークとして発展するとともに、「１％の工務店」として、業界でのリーダー的存在になることを目指していきます。

NCN では、今後も全国の優良な工務店である「重量木骨の家」のメンバーとともに、資産価値のある家を目指し、様々な活動をしてまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

以　上

Press Release

木の家プレミアムパートナーズ
重量木骨の家
耐震構法SE構法

■第９回重量木骨の家プレミアムパートナー総会■

全体風景

講演風景

講演風景

NCN
new constructor's network

木に金属、という安心

耐震構法
SE構法

http://www.se-structure.com/

■重量木骨の家について　http://www.mokkotsu.com/

「重量木骨の家」とは、個性豊かな工務店が、幾つかの重要な共通点で結ばれたネットワーク。施主様の思いを適えるため、世界にひとつの木の家を創り上げてゆく志。人を守り抜き、歳月を経てなお輝き続ける家のために、しっかりした構法を選び、保証やリフォームで長くお付き合いしていくこと。これらを実現する、健全かつ優良な経営基盤の、第三者的な証明。すべてを持ち合わせた工務店、それが「重量木骨の家」です。

私たちの指針は、「資産価値のある家づくり」。

なかなか地域の工務店では難しいとされる長期優良住宅についても、「長期優良住宅先導的モデル事業」にも３期連続採択されるなど、地域でも選ばれた工務店のネットワーク。

また、「重量木骨の家」では、全棟完成保証を実施。万一の事態にも、お客様の工事再開から完成・お引き渡しまでを確約できる体制を構築。また、完成保証は導入に厳しい審査を通過する必要があるため、健全・優良な経営基盤の証ともいえます。

また、第三者瑕疵検査制度（公平・中立な立場の検査機関による全3回の施行現場検査）を実施。「設計図面と現場の整合性」を証明した検査結果を、お手元に保管するなど、物理的にも、精神的にもご家族を守っていく安らぎの住まいを提供しています。こうした技術的、経営的にも最先端をいく地域で優良な「１％の工務店」。それが「重量木骨の家」です。

■SOWEDesign（ソーウィーデザイン）について

「SOWE Design」は、すでに設計ガイドラインのある自立循環型住宅の目標である「居住時のエネルギー消費量の削減」と「心地よい室内環境の形成」に対し、大開口・大空間を実現するＳＥ構法を最大限活用し、「住宅に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断基準」（以下、次世代省エネルギー基準という）における「年間暖冷房負荷の基準」による自然共生型住宅に対する温熱計算の受託や設計提案の行う体制を構築し、重量木骨の家のメンバー、重量木骨プレミアムパートナーと一緒に自然共生型住宅の設計、建築を行っていく事業です。「SOWE Design」の「SOWE」は、Sun & Wind-Energyを略した造語で「ソーウィーデザイン」と読みます。さらに、すでに設計ガイドラインができている自立循環型住宅の設計手法を取り入れ、ＳＥ構法の特徴を最大限活かした自然共生型住宅の総称を「SOWE Design」（ソーウィ-デザイン）という名称にし、事業化していきます。

■「hope＆home」について

住宅系雑誌（コンフォルト、MODERN LIVING、住まいの設計、日経ホームビルダー、LiVES、My home+、建築知識、建築知識ビルダーズ）が震災復興を応援し、これからの家・暮らし・コミュニティのあり方を考えるプロジェクト。
詳細はホームページへ（http://hopeandhome2011.blogspot.jp/）

■ＳＥ構法について

ＳＥ構法とは、コンピュータ制御による高精度プレカットによって作られた集成材を軸組部分に採用し、接合部にＮＣＮ独自開発によるＳＥ金物を使用することによって、圧倒的な構造強度を実現、大空間や大開口を可能にした住宅構法で、国土交通大臣の一般認定を取得しています。また、ＣＡＤと連動した立体応力解析を物件ごとに行うことで、「勘」に頼らない、具体的な構造計算のデータを基にした安全性を確保できるため、真に安心して建てることのできる住宅として注目されています。また、施工する工務店も、ＮＣＮが開催する講習を受け試験に合格し登録施工店の資格を取得する必要があります。現在 454 社（2012 年３月末現在）が「ＳＥ構法登録施工店」として活躍しています。　創業以来、全棟構造計算・全棟性能保証を実施し、延 11,966 棟（2012 年３月末実績）の構造計算を行ってまいりました。また、SE 構法による大規模建築物（非住宅を含む）については、336 棟の実績がございます。※本文中記載の社名、及び商品名は各社の商標または登録商標です。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社エヌ・シー・エヌ
総合企画室　松延（マツノベ）　まで
電話 03-5775-7357、FAX03-5775-7350
URL：http://www.ncn-se.co.jp/